



中央公民館だより 10月号



発行 鹿児島市中央公民館 発行日 令和6年10月1日
〒892-0816 鹿児島市山下町5-9
TEL 224-4528 FAX 224-4529
鹿児島市ホームページ (<http://www.city.kagoshima.lg.jp>)



まどいに和み 学びを生かす 伝統と文化の中央公民館

地域公民館の公民館だより

楽しく想像の世界を広げて～講座で新たなチャレンジを！～

社会教育指導員 野添 浩一

中央公民館では、前年度の受講者アンケートの要望などをもとに、今年度は次の5つの新規講座を開設しています。

【前期:「**絵画教室**」、「**インターネット活用塾**」、後期:「**けしゴムはんこ教室**」、「**はじめての川柳**」、「**楽しく踊ろう!フォークダンス**」】

この中から、今回は「**絵画教室**」の様子を紹介します。この講座は、対象を見ながら描くのではなく、水面に流した絵



の具を吸い取ったり(マープリング)、垂らした絵の具を吹いたり(ドリッピング)などの技法を使って偶然できた色や形から想像を広げて絵を描いていく活動でした。左の写真は、流した色の様子から鳥をイメージして作品にしています。受講者からは、「はじめてのモダンテクニックが身近に感じられた」、「子どもにもどったようで楽しい時間だった」などの感想があり、新たな試みのよさを感じる素敵な時間となりました。新規講座に限らず、いろいろな試みを通して、新たな自分発見の機会になれば幸いです。



人権について、一緒に考えてみませんか

～令和6年度 中央地域人権問題研修会～

中央公民館では、さまざまな人権問題に対して正しい理解と認識を深め、お互いの人権を尊重し合う明るい地域づくりをめざして、本年度の人権問題研修会を下記のとおり実施します。この機会に一緒に考えてみませんか。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

【日時】10月17日(木) 10:15～11:30

(受付 10:00～10:15)

【場所】鹿児島市中央公民館ホール

【講師】大田 恭一郎氏(鹿児島市立福平中学校校長)

【テーマ】「なくそう差別 築こう明るい社会」

【参加料】無料(当日受付可)

【その他】手話通訳、要約筆記はあります。託児はありません。

※ 不明な点は、中央公民館までお問い合わせください。



はばたけ、薩摩っ子

三方限出身名士慰霊祭



甲南中学校

8月10日(土)、三方限(さんぼうぎり)出身名士慰霊祭が甲南中学校体育館で行われました。

この慰霊祭は、明治維新の立役者であった偉人達に思いを馳せ、その思いを継いでいくために、毎年、甲南中生も参加している地域行事です。代表生徒が誓いの言葉を述べるなど、歴史・伝統に触れる貴重な体験をすることができました。甲南中学校の校歌にも「三方限」の言葉が謳われています。

伝統ある慰霊祭に参加することで、薩摩の偉人たちと自分たちとの「繋がり」をより深く感じられるようになったと思います。

子供たちの「夢」家族・周りの人々の「感動」併せて「夢・感動」

清水小学校

7月27日(土)、児童60名、OB50名、コーチ31名、合計141名が参加し、第70回記念清水小学校錦江湾横断遠泳が行われました。5月から始まった厳しい練習に耐え、泳力と気力を高め、1時間51分10秒という好タイムで全員が完泳することができました。

「努力する心」、「礼儀を大事にする心」、「あいさつ」、「感謝の心」、「自分に負けない心」、「チームワークを大事にする心」等、遠泳で身に付けた心を、学校生活だけでなく、今後の生活の中で実践していくことを期待します。

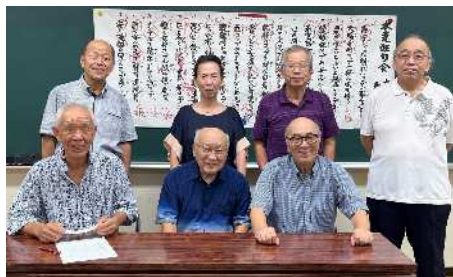


自主・利用学習グループ紹介

木蓮会(さつま狂句)

私たち木蓮会は、昭和57年に創設し、現在は11名の会員で毎月第1・3の月曜日に活動しています。毎回、兼題を決めて、句の中に「生活」や「人」を盛り込み、楽しく作句しています。力作を味わい、投票したり、会員の選者に選んでいただいたりして、「天地人秀」の句を決め、それぞれの句のよさを楽しんでいます。また、毎月、季刊誌「さんぎし(竹馬)」や読売新聞への掲載や投稿を通して、お互いの研鑽の場になっています。狂句に興味のある方、一度見学においでください。

(右に、作品の一部を紹介します。)



今日も豆腐焼酎が可哀相しち機嫌が悪い	合格かつたや微が遊じよつ子ん机	聞つ言どん貧乏人ん声にや厚か壁	物価高け禁煙禁酒ちよかチャンス	仲良夫婦テレビを奪合つ二台で準備つ	腕相撲手首ぶ鍛えつ金メダル	馴染だ帽子爺あ案山子かあ取い上げつ	まねけんな支柱が欲し独い住め	ドラが鳴つ未練の心中心い穴が空つ
竹下彷徨	吉嶺一鶴	松下ジャンボ	八重尾乙姫	平澤泰山	徳留虎三	藤井月詠	山下矢絢	有川八味